



こもれびのいえ 通信

2022年6月1日発行
NPO法人 こもれびの家
八女郡広川町一一条1065-7
TEL 0942-53-5511

令和三年度総会を五月二十日、開催し、議案提案を参加者全員行い、了承経て、新年度へスタート！

議案内容は例年と変わらないが、今年度は役員の変更時期で、長年代表を続けてきた毛利赫子は八十歳になるうとしています。平成十年五月開設時から令和四年五月まで利用者、利用者の家族、スタッフその他の方たちの支えて二十四年間何とか責任を全うすることが出来ました。本当にありがとうございます。新役員は、理事長 毛利宗一、副理事長 (古賀信夫、毛利赫子)、理事 (山本耕之、星野久美)、監事 (宮園佐津美、加藤義弘) で二年間責任もって運営していきます。これからも今まで同様支援をお願いいたします。

五月の行事

二月に植えたスナックエンドウ、そらまめ、小松菜、ホウレン草、玉ねぎ等野菜豊富で、利用者の方たちも大忙し、さやから豆を、茎から葉物を玉ねぎの皮むき、有機肥料で作る野菜たちは甘みがありとにかおいしい、ちゅう房では皆が収穫した野菜さんたちを一層美味しく食べてもらうため、又、野菜の嫌いな子供たちも美味しく食べてもらうため、いろいろ工夫しての食卓。お年寄りも子供たちも残すことなく完食。

託児の子供たちと宅老のみんなで協力して、庭の青梅の収穫、ガラスの広口瓶に砂糖漬け(託児)、焼酎漬け(宅老)、来年の夏、楽しみ、健康によし。

春に摘んだ、ワラビ・たけのこ・干しシイタケ、鶏肉等入れた今年最後の山菜おこわ、最高においしかった。近所や家族にもおすそ分け。

コロナ感染で皆さんにお世話かけました。みなさんの協力で、広く広がることもなく、一旦こもれびの家のコロナ終息しましたが、とても迷惑かけた家族の方、施設の方たちには心からお詫びいたします。

理事長就任のご挨拶

二〇二二年五月二十九日 NPO法人 こもれびの家 理事長 毛利宗一

初夏の候、汗ばむ季節になってまいりました。まだまだコロナ禍の中でマスク手放せず、水分のまめな補給など、熱中症の予防を心がける必要があります。利用者の皆様、スタッフの皆様、健康が一番なので、ご自愛ください。

さて、二〇二二年五月二〇日の総会及び理事会の互選により理事長に選任されました。毛利宗一と申します。よろしくお願いたします。前任の毛利赫子は引き続き現場の責任者として奮闘されることとなりました。

福祉関係の仕事経験は、困窮者支援を三年間携わりした。困窮者支援の中でさまざまなシーンを目の当たりし命の大切さを学びました。命は、食、人権、環境、運動、地域、コミュニティなどの関わりに大きく左右されると思っています。こもれびの家はこのことを理念とし、利用者の皆様が第二の家となるように心がけています。イベント等でお会いした時は、気軽に声を掛けてください。よろしくお願いたします。

デイサービスのようすです



皆さんに手伝って頂いて美味しい料理が出来上がります。



山菜おこわが出来るまでの待ち時間。



庭で山菜おこわが炊きあがりました。



畑でとれた豆のすじとり。



庭の梅ちぎり。



それぞれのすごし方。

●6月の誕生日

1日 清田 カズ卫 さん

託児と学童のようすです



しょうぶ湯に入りました。



ワクワクハウスでの様子。

☆託児の子どもたちの様子☆

♡川浪とき・・・畑のスナップえんどうを自分で取ってはポリポリポリ・・・。

名前を呼ばれてニカッポリポリ・・・。

♡樋口ゆい・・・畑の砂場に登っては自分の靴に砂をつめ・・・。真っ黒になって遊んでいます。

☆山下えいと・・・畑でヤギにエサやる時出したり引っこめたりして遊んでいる姿は、いたずらっこの笑顔・・・。

♡西原ねい・・・おしゃべりがとっても盛んになってきて時々うたのフレーズもきこえてきますよ。

☆学童の子どもたちの様子☆

♡川浪あゆり・・・汗ビッシヨリかいて帰ってきますがサッと宿題にとりかかり、ほんと感心。

♡長野ゆうひ・・・プランコやすべり台が大好き、小さい子達をサポートしながら夢中で遊んでいます。

☆幾野ともひろ・・・宿題もぱっちり終わらせ、余裕の時間?! 本を読んだり、小さい子を全力で相手してくれます。

☆白山かける・・・迎えの車の中で一日のあった事をたくさん話してくれます。

♡小川すずね・・・かけると仲良し、2人で話に花がさいて次々に話がとびかいます。



ハイポーズ。



庭のうめちぎりしました。



ちょっとテレ屋の男の子。



ワクワクハウスでおままごと中。



おえかきしています。



学童さんとお散歩。

●6月のうた



かえるのうた



雨だれぼったん

●6月の誕生日

20日 西原 ねい 2歳